

御報告

九頭龍神社本宮棧橋鳥居と 箱根神社九頭龍神社本宮諸整備事業について

九頭龍神社本宮で本年四月に朽ち倒れました棧橋の木造鳥居につきましては、お参りいただいた崇敬者のSNSによる情報発信により、数日後には再建費の奉賛申込みのお電話やメールまた奉賛金が送られて参りました事、誠に有難く深謝申し上げます。

早速業者さんに依頼して同行調査致しました処、鳥居の柱を建てる場所が、片方が大きな杉の根を切らなければならず、もう片方は護岸ぎりぎりの場所です。工事による崩壊のおそれがある。との判断でありました。その後、様々な施工法も調査検討致しましたが、適正な方法を見つけずは出来ませんでした。

よって最終判断として、神域樹木の保護育成と護岸の保全を考慮して、棧橋鳥居の再建は行わない事と致しましたので、御心配いただきました皆様方にはご了承いただきますようよろしくお願い申し上げます。

尚、昨年より準備を進めて参りました九頭龍神社本宮休憩所の全面改修工事につきましては年内中の竣工を目指して進めております。また御鎮座一二六〇年に新調奉納いただきました幟旗は、御鎮座一二七〇年に新しく整えるべく令和八年六月頃のご案内で進めております。更に、箱根神社では第一次、二次の残部事業となりました最終整備事業を明年中に完遂すべく準備を進めており、明春に進発する予定でございます。

箱根神社、九頭龍神社本宮共に、祭祀の厳修とご参拝の皆様方へのご迷惑ご不自由を極力押さえて進め行く所存ですので、何卒よろしくお願い申し上げます、右御報告まで申し上げます。

令和六年五月吉日

箱根神社宮司 小澤修二

氏子 崇敬者 各位